

LGBTQの子どもたちが教員に自分のことを相談できる割合

??% ※答えは裏面をご覧ください

参加費
無料

令和6年度 教師のためのジェンダー平等推進セミナー

LGBTQの子どもたちと学校

——学校での困りごと——

子どもたちは学校ではどんなことに困っていて、学校では何をすべきなのか。さらに、その子どもたちが安心できる学校づくりのためにできることは何なのか。

日時 2024年8月7日(水) 13:30～16:00

会場 福島県男女共生センター (二本松市郭内一丁目196-1)

定員 80名(対面 30名、オンライン (Zoom) 50名)
対象: 教職員及び教育事務所並びに市町村教育委員会、
男女共同参画推進部局の関係者、教員志望の県内大学生



対面・
オンライン

第1部

13:35～14:05

講話

学校教育と ジェンダー平等

ジェンダー平等と
学校教育との関わりについて
基礎的なお話をします

講師

津田 理恵

(福島県男女共生センター)

対面・
オンライン

第2部

14:15～15:15

講演

多様な性と私たち SOGIインクルーシブな 学校環境づくりのために

講師

三戸 花菜子さん

(認定NPO法人ReBit
キャリア事業部マネージャー)

対面のみ

第3部

15:25～15:55

グループトーク

聞いてみたい！ どうする？ うちの学校

学校でのモヤモヤを皆さんで
考えてみませんか？

ファシリテーター

三戸 花菜子さん

お問い合わせ

主催: 福島県男女共生センター

共催: 福島県教育委員会

TEL: 0243-23-8304(事業課)

MAIL: fukushimagec@gmail.com

HP: <https://www.f-miraikan.or.jp/>

お申込みはこちらから
お願いします⇒





LGBTQの子どもたちが教員に自分のことを相談できる割合は **6.4%** (認定NPO法人ReBit調査『LGBTQ子ども・若者調査2022』)

例年、福島県男女共生センターで実施している「教師のためのジェンダー平等セミナー」ですが今年度は「LGBTQ理解」をメインテーマとしました。上記のReBit主催の調査では、9割以上のLGBTQの子どもたちが教員には相談できないと回答しています。

「うちの学校にはいない」という方もいるかもしれませんが、「いない」のではなく「見えていない」だけかもしれません。子どもたちが安心して学ぶために、何が必要で、「うちの学校」では何ができるのか、講演やグループトークを通して考えていきます。

講話・講演はオンライン(Zoom)で受講可能ですので、ぜひお気軽にご参加ください。

また、先生方の普段のモヤモヤをぜひ対面実施のグループトークでお話しませんか？知識のありなしは関係ありません。講演講師 三戸花菜子さんと一緒にみなさんでアイデアを出し合いませんか！

【講師紹介】

三戸 花菜子 (さんど かなこ) さん (認定NPO法人ReBit キャリア事業部マネージャー)

2014年から教育現場・行政・企業で多様な性に関する出張授業を行っている。

就労移行支援事業所の支援員として主に発達障害や精神疾患のある人の就職活動と職場定着のサポート、電話相談員として被災者相談ダイヤルや自殺防止ダイヤルを経験。

福島県いわき市でLGBTQ団体を設立し、LGBTQ当事者の居場所づくりや個別相談会を実施。LGBTQユースの居場所づくりや支援も行う。

現在はReBitのキャリア事業部マネージャーとして行政・企業へのコンサルテーションを担当している。

- 国家資格キャリアコンサルタント
- いわき市男女共同参画審議会委員

- お申込みはGoogleフォームにてお願いします。

右側のQRコードを読み取ってご回答ください。

なお、センターホームページの当事業記事からもお申込できます。

その他の方法をご希望の場合は、お問い合わせください。



お申込みはこちら↑

- 申込締切 令和6年7月31日(水)



■ 駐車場について

センター駐車場は台数が限られておりますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

○ お申込み・お問い合わせ先

福島県男女共生センター 事業課

〒964-0904

二本松市郭内一丁目196-1

TEL 0243-23-8304

MAIL fukushimagec@gmail.com

HP <https://www.f-miraikan.or.jp/>

* 毎週月曜日は休館日となります。